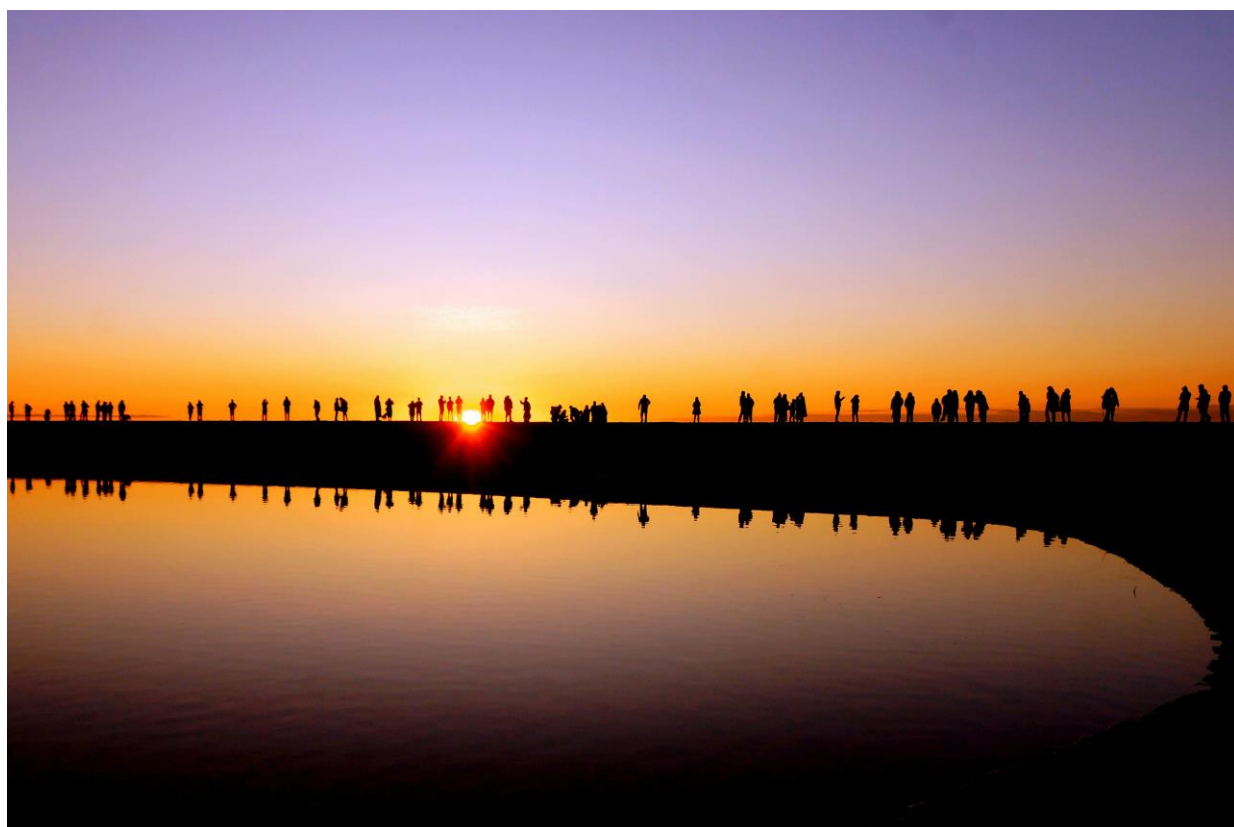


母なる川  
酒匂川写真展



主 催 酒匂川水系保全協議会

## ごあいさつ

神奈川県西部を流れる酒匂川は、古くから私たちに豊かな自然の恵みをもたらす「母なる川」であり、日々の生活や歴史・文化に常に寄り添ってきた存在です。そんな酒匂川を中心とした水系の魅力を多くの方に知っていただくため、酒匂川水系保全協議会では、「母なる川 酒匂川写真展」を開催しています。

今年で29回目を迎えるこの写真展では、酒匂川水系をテーマにご応募いただいた130点の中から、選考された優秀な作品を展示しています。

今回は、例年に比べ、初めてご応募いただいた方が多く、様々な表現で酒匂川の魅力を切り取った作品が寄せられました。その中でも、県外の方からの応募が多かったことから、酒匂川の魅力が流域市町を超えて、広く認知されていることを改めて感じるとともに酒匂川水系に親しむ人や想いの拡がりを大変嬉しく思います。

普段見慣れている何気ない景色の中から切り取った、生き生きとした人々のつながり、息をのむような美しい瞬間を皆様も是非ご覧ください。

川は、森・里・海とともに私たちの暮らしを支える大切な資源です。その資源をより良い形で未来に引き継いでいけるよう、今後も、流域の企業・団体・自治体等が連携して、酒匂川水系の環境保全に努力してまいりますので、引き続き、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

酒匂川水系保全協議会  
会長 加藤 憲一

## 選者のことば

今回も四季の情景と共に、酒匂川の上流から下流までいろいろな表情を捉えた作品が多く寄せられてきました。風景美、活気のある人の営み、楽しい恒例行事、生命力のある動植物など酒匂川水系の環境の素晴らしさが紹介されています。テーマを絞り込んで撮影に挑んでいるカメラマンの姿勢が作品からも伺え作品力を感じます。今後も皆様と共に「今」の「母なる川」を記録に残していきましょう。

フォトアドバイザー  
山下 勲

## 入 選 作 品 紹 介

### 会 長 賞

『幻想的な初日の出』…酒匂川河口（小田原市） 小澤 宏

#### 審査員の選評

酒匂川河口でのドラマチックな初日の出の情景。海岸に詣でた人々の感声と感動が共に描写されている印象強い作品。空と水面に広がる色彩も新年の色調である。

### 優 秀 賞

『皆んなでジャンプ』…パークゴルフ場横の堰堤（開成町） 荻野悦男

#### 審査員の選評

酒匂川堰堤で若者同士が一斉にハイジャンプ。カメラアングルとポジションが良く、水音と一人一人のはしゃぐ声まで聞こえて来るようで躍動感がある。

『初夏の情景』…栢山（小田原市） 本間浩一

#### 審査員の選評

小学生の田植え体験。画面構成力があり、子供達各人の田植え動作、水面に映る人物像、指導者のポジションなど情景描写が素晴らしい。

『河内川にかかる橋』…谷峨（山北町） 加藤一郎

#### 審査員の選評

完成間近のアーチ橋。写真記録の原点。撮影目的を抱いた作品づくりであり、直線と曲線との対比も捉え方として面白い。完成後の作品も楽しみである。

### 入 選

『鮎の放流体験』	…酒匂川河川敷（小田原市）	菊川 竣介
『スタンバイ』	…丹沢湖（山北町）	齋藤 啓裕
『ヒット!』	…酒匂川（松田町）	室伏 功夫
『光の舞』	…鮎沢川（小山町）	曾我 博
『厳冬の滝』	…夕日の滝（南足柄市）	碓井 一海

## 佳 作

『清流に親しむ』	…中津川（松田町）	川崎 堅三
『鮎ゲットなるか』	…狩川（南足柄市）	石井 良二
『映える 19 時丹沢湖』	…丹沢湖（山北町）	佐野 はじめ
『緑蔭の溪流』	…夕日の滝（南足柄市）	塚越 政純
『どんど焼きの夕べ』	…酒匂川鉄橋付近（開成町）	饗庭 正志
『夏模様』	…足柄紫水大橋（開成町）	市原 高史
『頭隠して尻隠さず』	…富士道橋付近（小田原市）	小松 蔵磨
『輝く時間』	…松田惣領（松田町）	樋口 聡
『酒匂川を通過』	…酒匂川と川音川の合流付近（松田町）	尾崎 進
『プロローグ』	…西酒匂（小田原市）	清水 進

## 特 別 賞

『あしがら平野を創る』…松田山（松田町） 藤山 正昭

### 審査員の選評

酒匂川全景の姿に挑戦。富士山、箱根連山、相模湾を背景に緩やかな帯状に描かれる酒匂川と足柄平野。松田山からの眺望は「もう一面性」を感じる捉え方である。

## 酒匂川水系保全協議会

本協議会は、昭和 35 年、酒匂川流域の農業・漁業関係者が中心となって酒匂川の水質保全に取り組むことを目的として設立され、今年で設立 64 周年を迎えました。

これまで、協議会では、酒匂川・鮎沢川水系の水質調査や生物相調査をはじめ、環境保全啓発事業、美化清掃活動、児童・生徒の環境学習支援などに積極的に取り組んできました。

現在、会員各位をはじめ、流域の企業・自治体など、関係者のお力添えを賜り、77 会員を数えるまでに発展しております。

これまで、さまざまな活動が評価され、第 3 回「日本水大賞」奨励賞（平成 13 年度）や水質保全功労団体として環境庁水質保全局長などから表彰を受けております。

また平成 24 年度には、水資源功績者表彰（国土交通大臣表彰）を受賞いたしました。